

第1回協議会の御意見から

【成長段階の設定について】

御意見	対応
成長段階の「管理職」の扱いをどうするか。	校長については別の指標を設ける。 ステージ4に、「学校経営を担う者」に求める資質を加える形とする。
成長段階の「管理職」は、それを目指す人も含めて考えるのか。	「学校経営を担う者」とは副校長、教頭、総括主事及び主幹教諭のこととする。
ステージ0については、大学での取組に対する要望としても考えていきたい。	指針にもあるとおり、ステージ0は大学の教員養成の目標になりうるものとして記載している。
ステージ0で求めるのは「能力」や「力」よりも、その素地と考えるべきではないか。	指針にもあるとおり、採用後に行う研修の前提となるものという視点で指標の案を示している。

【観点について】

御意見	対応
「伝統文化・グローバル」の観点は他と比べて違和感がある。	観点を「京都ならではの教育」とし、要素として、「京都府教育振興プランの実現」「伝統文化」「グローバル」の3本柱を掲げることとする。「京都府教育振興プランの実現」に関わっては、その実現に向け、教育活動に携わる教員として、学校の中だけでなく、広い視野を持って、社会全体の情勢や出来事に目を向け、自らも豊かな体験や交流をすることを通じて、資質の向上を図ることの必要性を盛り込んだ。
「伝統文化・グローバル」の観点に入っている「コミュニケーション力」について、教員に必要なコミュニケーション力と、グローバルの観点でのコミュニケーション力は異なるのではないか。	教員として持つべきコミュニケーション能力は「基本的資質・能力」の要素として盛り込み、グローバル化を見据えて生徒にコミュニケーション能力を身に付けさせる指導については「京都ならではの教育」の要素として盛り込んだ。
学習指導における「ICT活用」は、指導技術に含まれるのではないか。	指導技術の一部だが、大切な要素であり、強調するためにも項目に掲げ、各段階にも記載することとした。

【教員に求める資質について】

御意見	対応
教師としての人間的な魅力	「基本的資質能力」の観点に盛り込んだ。
心身のたくましさや健康	
コミュニケーション能力	
教員として学び続けようとする力	
高い指導力	「学習指導」の観点に盛り込んだ。
高等学校では学力伸長と社会的自立が大きな二本柱	「学習指導」の観点及び「生徒指導」の観点に盛り込んだ。
生徒理解の力	「生徒指導」の観点に盛り込んだ。
自分の働き方を工夫できる力	「マネジメント」の観点に盛り込んだ。
他者とのつながりから学ぶ力	「チーム学校」の観点に盛り込んだ。
教師自身が社会参画をする意識	「京都ならではの教育」の観点に盛り込んだ。
「京都府」として、地方創生の観点	
大学におけるボランティアやインターンシップ等で身に付けた実践力	
広い視野	
変化の大きい社会に対応する力	
京都府教育振興プランとの関係	
自身のキャリアにおける長期的な視点	指標に成長段階としてステージを設定し、「〇〇期」と表記するとともに、年数の目安を設けた。 ステージが上がる毎に高度化するように系統性を持たせた。
自身の教職生涯の成長像やその節目を捉える視点	

各観点と、京都府教育振興プランとの関係

観点	振興プランとの関係
基本的 資質能力	重点目標 2：人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ (4) 人を思いやり、尊敬する心の育成 (5) 豊かな感性、情緒の育成
人権	重点目標 4：一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす (12) 人権教育の推進 (13) 特別支援教育の推進 重点目標 6：安心・安全で充実した教育の環境を整備する (24) 経済的に困難な環境にある子どもへの支援の充実
学習指導	重点目標 1：質の高い学力をはぐくむ (1) 基礎・基本の定着 (2) 活用する力の育成 (3) 学習意欲の向上 重点目標 3：たくましく健やかな身体をはぐくむ (8) 体力の向上 (9) 健やかな身体の育成 (10) 食育の推進
生徒指導	重点目標 4：一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす (15) キャリア教育の推進 重点目標 6：安心・安全で充実した教育の環境を整備する (22) いじめや暴力行為の防止対策の充実 (23) 不登校の子どもへのきめ細やかな支援の充実 重点目標 7：学校の教育力の向上を図る (27) きめ細やかな指導体制の充実 (28) 教職員が子どもに向き合える環境づくり
マネジメント	重点目標 6：安心・安全で充実した教育の環境を整備する (21) 学校危機管理・安全対策の充実 (25) 学校施設設備の充実 重点目標 7：学校の教育力の向上を図る (26) 質の高い教育環境の充実
チーム学校	重点目標 7：学校の教育力の向上を図る (30) 校種間連携の充実 (31) 家庭や地域社会とつながり、信頼される学校づくり 重点目標 8：すべての教育の出発点である家庭教育を支援する (32) 学習機会の充実 (33) サポート体制の充実 (34) ネットワークづくり 重点目標 9：地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる (35) 子どもの活動の場の充実 (36) 学校を支援する活動の充実 (37) 子どもの健全育成のための環境づくり 重点目標10：生涯学習社会の実現に向けて家庭環境を充実させる (38) 生涯学習環境の充実 (39) 生涯スポーツ環境の充実 (40) 生涯学習施設などを利用した学習活動の充実
京都ならではの 教育	重点目標 2：人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ (7) 京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心と技の育成 重点目標 5：社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力をはぐくむ (17) 規範意識やコミュニケーション能力などを高める教育の推進 (18) 公共の精神や社会参画の意識をはぐくむ教育の推進 (19) 現代的課題に対する関心を高め、理解を深める教育の推進 (20) グローバル化に対応できる人材の育成